

1 つぎの おはなしを よんで もんだいに こたえましょう。

あさ、あめ。おかあさんがいいました。

「きょうはかさとながぐつでいこう」

ぼくはかさをぱつとひらき、ながぐつをぎゅつとはきました。

みちにみずたまり。とびたいけれど、やくそくをおもいだします。

「ひとにみずをはねかけない。かさをふりまわさない」

ぼくははしっこをちよんとあるきました。

しんごうがあお。てをつないで「いちにさん」

かさはちいさなやね、ながぐつはちいさなふね。「ざあざあ」でもぬれないから、こころはあんしん。

がっこうについたら、かさをふつてたたみ、かさたてへ。

ながぐつはそろえてならべました。ろうかはすべるから、ゆっくり。



(1) あさ、だれがなんといいましたか。ばんごうにまるをつけましょう。

- ① ぼく「きょうははれだよ」
- ② ともだち「あそびにいこう」
- ③ おかあさん「かさとながぐつでいこう」

(2) つぎのうち、まもる「やくそく」に○をつけましょう。

- ( ) はしってしんごうをわたる
- ( ) かさをふりまわさない
- ( ) ひとにみずをはねかけない

(3) つぎのことを、おこったじゅんに1〜3の番号でかきましよう。

- ( ) かさをひらき、ながぐつをはく。
- ( ) がっこうでかさをたたみ、ながぐつをそろえる。
- ( ) しんごうをわたる。

(4) ぶんしょうのこたえをうめましよう。

- 「かさはちいさな」( )、
- ながぐつはちいさな( )
- みたい。」( )

1 つぎの おはなしを よんで もんだいに こたえましょう。

あさ、あめ。おかあさんがいいました。

「きょうはかさとながぐつでいこう」

ぼくはかさをぱつとひらき、ながぐつをぎゅつとはきました。

みちにみずたまり。とびたいけれど、やくそくをおもいだします。

「ひとにみずをはねかけない。かさをふりまわさない」

ぼくははしっこをちよんとあるきました。

しんごうがあお。てをつないで「いちにさん」

かさはちいさなやね、ながぐつはちいさなふね。「ざあざあ」でもぬれないから、こころはあんしん。

がっこうについたら、かさをふつてたたみ、かさたてへ。

ながぐつはそろえてならべました。

ろうかはすべるから、ゆっくり。



(1) あさ、だれがなんといいましたか。ばんごうにまるをつけましょう。

① ぼく「きょうははれだよ」

② ともだち「あそびにいこう」

③ **○**おかあさん「かさとながぐつでいこう」

(2) つぎのうち、まもる「やくそく」に○をつけましょう。

( ) はしってしんごうをわたる

( **○** ) かさをふりまわさない

( **○** ) ひとにみずをはねかけない

(3) つぎのことを、おこったじゆんに1〜3の番号でかきましよう。

( **①** ) かさをひらき、ながぐつをはく。

( **③** ) がっこうでかさをたたみ、ながぐつをそろえる。

( **②** ) しんごうをわたる。

(4) ぶんしょうのこたえをうめましよう。

「かさはちいさな ( やね )、  
ながぐつはちいさな ( ふね )  
みたい。」